

2019(平成31)年度 事業計画

公益財団法人アフィニス文化財団

2019(平成31)年度においては、下記事業計画に基づき、事業全般に亘る効率的運営を図る。

1. 意欲的な音楽活動に対する助成 39,652 千円

2019年度において国内プロ・オーケストラが行う意欲的な公演に対して、次のとおり助成を実施する。

【アフィニス エンブレム】 (9企画 28,000 千円)

「音楽文化の担い手としてのプロ・オーケストラが主催する、わが国ならびに各楽団が活動の重点を置いている地域にとって意義がある企画」

【アフィニス エチケット】 (14企画 7,000 千円)

「楽団としての成長、発展を目指して企画された意欲的な公演」

なお、2020年度オーケストラ助成に向けて、所要の募集・選考を行う。

2. 音楽家の研鑽に対する助成

(1) 「アフィニス夏の音楽祭2019長岡」(第31回音楽祭)開催 31,747 千円

国内プロ・オーケストラ楽団員を対象として、長岡市においてセミナー型音楽祭を開催する。セミナー音楽祭の原点に立ち戻り、室内楽への取り組みを根幹とし、且つ地域社会に貢献する音楽交流プログラムを現地実行委員会とともに実施検討する。

(2) 「アフィニス・アンサンブル・セレクション」(AES) 4,442 千円

国内プロ・オーケストラ楽団員が室内楽に積極的に取り組み、研鑽を積むことを奨励するため、意欲の高いグループを募集・選抜し、原則としてJTアートホールアフィニスを会場とした財団主催AES公演を実施する。

なお、6月の公演については、音楽祭の長岡開催と連動した企画公演とする。

(3) 2019年度海外研修助成 4,407 千円

国内プロ・オーケストラ楽団員に対する募集を行い、選考された2019年度海外研修員(その所属楽団を含む。)に対して、助成を実施する。

なお、2020年度海外研修員は、2019年度中に所要の募集・選考を行う。

3. 芸術文化に関する調査研究およびオーケストラに対する楽器購入助成 (休止)